

## 企画提案審査基準

審査項目	配点	審査の視点（着眼点）	配点内訳	審査の視点（着眼点） 細部説明	摘要
1 事業目的の 理解度	20点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の意義や目的に対する理解度は高いか</li> <li>・事業の目的に合致した提案がなされているか</li> </ul>	10点	農業を取り巻く情勢や本県農業の現状・特長、非農家出身の新規独立就農者の特徴・課題を踏まえているか。（情勢適合性）	
			10点	非農家出身の新規独立就農者の定着・経営発展を促進する狙いが明確であるか。（合目的性）	
2 企画・構成 内容	40点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規独立就農者の就農定着・経営発展やネットワークづくりに直結する適切で効果的な内容であるか。</li> <li>・ファシリテートやコーディネートスキルやノウハウを有し、その能力を十分発揮する内容となっているか。</li> <li>・その他の企画内容は、評価できるか。</li> <li>・新規就農希望者に魅力的と感じさせる事業展開や情報発信が期待できるか。また、地域の農業者によるサポートに向けた気運の醸成につながるか。</li> </ul>	5点	新規独立就農者の定着・経営発展を促進する企画・事業構成となっているか。（目的適合性）	
			10点	新規独立就農者個々の経営課題の解決に効果的な企画内容となっているか。（効果発現性）	
			10点	新規独立就農者の経営課題の解決に資するネットワークづくりに有効な内容となっているか。（効果発現性）	
			5点	ファシリテートやコーディネートスキルやノウハウを有し、その能力を十分発揮する企画内容となっているか。（企画推進力）	
			5点	その他として記載された企画内容は、事業目的や狙いに適合し効果のあるものか。（効果発現性）	
			5点	新規就農希望者に魅力的と感じさせる事業展開や情報発信が期待できるか。また、地域の農業者からのサポート気運の醸成につながるか。（波及効果）	
3 実施体制	20点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を効率的かつ効果的に実施でき、かつ事業を確実に遂行できる十分な体制が構築されているか。</li> <li>・全体及び個別事業ごとのスケジュール及び進行管理方法、状況報告の実施方法が効率的・効果的であり、適切なものとなっているか。</li> </ul>	5点	事業を効率的かつ効果的に実施でき、かつ事業を確実に遂行できる十分な体制が構築されているか。（実践力）	
			5点	ファシリテートやコーディネートスキルやノウハウを有するスタッフがいるか、その能力を十分発揮する事業内容となっているか。（企画推進力）	
			5点	山形県で就農する魅力を情報発信できるスキルと体制があるか。（対外訴求力）	
			5点	全体及び個別事業ごとのスケジュールや日程が明確に理解できる企画内容となっているか。また、進行管理方法、状況報告の実施方法が効率的・効果的であり、委託者が的確に事業実施状況を把握できる体制となっているか。（企画明瞭性、効果発揮、効率性・的確性）	
4 類似事業等 の受託実績	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類似事業等の受託実績があるか</li> <li>・当該受託事業の効果は発現されているか</li> <li>・他の事業者よりも優れていると評価できるか。</li> </ul>	5点	類似事業の実績は、効果を発現させたものであるか。また、本事業の遂行・効果に有効なものと認められるか。（評価性）	
			5点	提案者記載の特記事項は、事業目的や狙いに適合し、効果のあるものか。（評価性）	
5 経費	10点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の積算は企画内容から妥当か</li> <li>・効率的な事業執行が確保され、予算の範囲内での積算になっているか</li> </ul>	10点	経費の積算は妥当なものか。（経済性） 経費は効率的、効果的に配分されているか。（合理性） 経費は事業提案上限額の範囲内か。（財源適合性）	
合計	100点				